



**令和5年度  
寒河江市教育研究所のあゆみ**

令和5年度

寒河江市教育研究所のあゆみ

4月 6日 (木)	事務局会	市役所
13日 (木)	第1回運営委員会	オンライン
5月 8日 (月)	陵東学区第1回研修部会	各校分散
	陵西学区全員集会	白岩小学校
10日 (水)	第1回学力対策委員会	醍醐小学校
19日 (金)	第1回研究紀要編集委員会	西根小学校
24日 (水)	全体研修会 (講演会)	オンライン
30日 (火)	陵南学区第1回研修部会	陵南中学校
〃	第1回学校栄養職員部会	陵南中学校
6月 7日 (水)	課題研究部会	三泉小学校
23日 (金)	陵南学区第2回研修部会	柴橋小学校
〃	第2回学校栄養職員部会	柴橋小学校
28日 (水)	陵東学区第2回研修部会	各校分散
7月11日 (火)	陵西学区第1回研修部会	陵西中学校
9月12日 (火)	第2回学力対策委員会	醍醐小学校
10月 6日 (金)	陵南学区第3回研修部会	寒河江中部小学校
11月10日 (金)	研究協力校公開授業研究会	醍醐小学校
	・令和4年度～令和5年度 寒河江市教育委員会委嘱研究校 寒河江市教育研究所研究協力校	
	・テーマ『関わりを大事にし、自ら学びを創る子どもの育成』	
15日 (水)	研究協力校公開授業研究会	三泉小学校
	・令和4年度～令和5年度 寒河江市教育委員会委嘱研究校 寒河江市教育研究所研究協力校	
	・テーマ『自ら学びを創る子どもの育成～自己調整力を育む授業づくり～』	
17日 (金)	研究協力校公開授業研究会	南部小学校
	・令和4年度～令和5年度 寒河江市教育委員会委嘱研究校 寒河江市教育研究所研究協力校	
	・テーマ『自らの「できた」「わかった」をつないで学び続ける子どもの育成』	
〃	第3回学校栄養職員部会	南部小学校
28日 (火)	陵東学区第3回研修部会	各校分散
	陵西学区第2回研修部会	高松小学校
12月 5日 (火)	第3回学力対策委員会	醍醐小学校
13日 (水)	第2回課題研究部会	三泉小学校
20日 (水)	事務局会	市役所
2月 6日 (火)	第4回学力対策委員会	醍醐小学校
9日 (金)	第2回研究紀要編集委員会	市立図書館
14日 (水)	第2回運営委員会	市立図書館
	研究紀要「教育風土さがえ」 第35号 発行	
	個人研究収録 第27集 発行	

## 寒河江市教育研究所 全体講演会

# RST結果分析と読解力を育むための授業づくり

一般社団法人 教育のための科学研究所 上席研究員 目黒 朋子 氏

## 1 生成AI時代に求められるもの

- インターネット上の膨大なデータ
  - ・ 検索するための語彙力
  - ・ 玉石混交の情報の真偽を判断できる力
- 高度な読解力と判断力
  - ① 高度な読解力とメディアリテラシー
  - ② 高度な専門性
  - ・ 仮に高度な読解力を有していても自らの専門外では嘘を見抜けない
  - ・ 子どもがChatGPTを使うのは危険
  - ・ ファクトを読解する能力の育成が肝要

## 2 リーディングスキルテストとは

- リーディングスキルテスト (RST)
  - ・ 読解力を6分野7項目の能力値に分類し、個人の読解力を判定する。

- ①係り受け解析 (DEP) …構文を正しく解析し、「誰が」「何を」「どうした」が分かる
- ②照応解決 (ANA) …指示語が指し示すもの、省略された主語・目的語が分かる
- ③同義文判定 (PARA) …2つの文を比較し、同義か否かを判断できる
- ④推論 (INF) …提示された文から推論することで、新しい知識を獲得できる
- ⑤イメージ同定 (REP) …提示された文から、どのようなことを表しているかイメージできる
- ⑥具体的同定 (INST) …定義を読み、それがどのような状況に当てはまるか具体的に認識できる
- ⑦辞書的な定義 (INSTd) / 数理的な定義 (INSTm)

- 汎用的基礎読解力…日本語で書かれた文書を、分野問わず読解する読解力と定義
  - ・ 汎用的な基礎読解力が高い⇒自学自習力が高く、授業理解力が高い⇒全般的に学力が高くなる

## 3 リーディングスキルを活用した授業づくり

- リーディングスキルを活用した授業づくり
  - ・ 児童生徒の教科書読解には個人差がある。
  - ⇒リーディングスキルの6分野7項目を使って、子どもたちの「読み」の凸凹をなくす。
  - ⇒教科書の内容理解のレディネスをそろえる。
  - ・ 教師が「解像度」を高く教科書を読む。  
解像度が高い・・・データ量が多い  
解像度が低い・・・データ量が少ない

リーディングスキルを活用した授業づくり

語句を正しく音読できるか? 語句の意味を正しく把握しているか?

魚を集めてとるまきあみ漁 島の多い、長崎県の近くには大陸だなが広がり、魚の種類が豊富です。長崎県には、大小あわせて230あまりの漁港があり、長崎漁港は県内で最も生産額の多い港です。

長崎の位置と地理的特徴を理解しているか? 語句を正しく音読できるか?

東京書籍「新しい社会5上」p.98

○ 子どもたちの読みに寄り添う

- ・ねらいを考えずに、子どもと同じ気持ちで問題に向かってみる。  
…初めてその問題に出会った子どもの素直な感じ方を想像してみる。
- ・「同じ」見方や考え方に気付かせる。  
…「あのときどうしたかな?」「あのやり方は使えるかな?」絵や図で考える経験をたくさん積ませる。

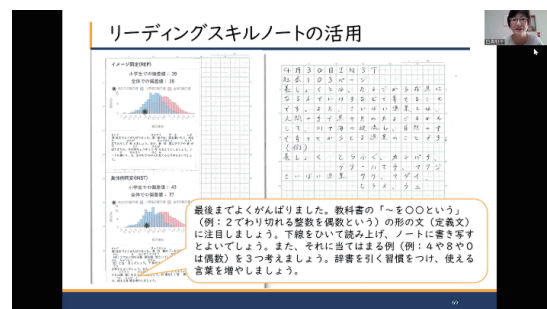
○ 共書きのすすめ

- ・【共書き】：授業の要点などを授業者が読み上げ、それを聞いて子どもたちがノートに一齐に書き写す活動のこと。子どもたちが書き始めると同時に授業者も黒板に書く。  
…「聞いて理解する力」を高めることができる。

4 個人の実態把握後の個別対応の取組み

○ リーディングスキルノートの活用

- ・児童生徒にフィードバックされた個票コメント文の活用を。
- ・教師は定期的なチェックで、児童生徒の頑張りを励まし、継続を促す役割を。



5 おわりに

○ リーディングスキル向上は両輪で

- ・全体としてのリーディングスキル向上  
…教員が、クラス全体の傾向を把握して、リーディングスキルを視点とした授業実践を行う。
- ・個人としてのリーディングスキル向上  
…コメント文により、児童生徒自身が自分の読解傾向を把握し、リーディングスキルノートの継続により弱点を克服する。

○ 教員が解像度高く読む

- ・読解力の有無が児童生徒の可能性を大きく左右することを認識する。
- ・「教科書を読める児童生徒にして卒業させるにはどうしたらよいだろうか」を常に意識する。
- ・「教科書を正確に読むとはこんなに骨の折れることだったのか」と、読解の難しさを共有しつつ、共に成長する。  
⇒ 「教科書を使い倒す授業」